



# 内山さとこの活動報告



内山さとこのびのび歩む会 〒180-0012 武蔵野市緑町2-3 A7-501 080-3758-1057 Email-satochi@y8.dion.ne.jp

## 脱原発 自然エネルギー 活用で持続可能な社会を

東日本大震災から3ヶ月、一刻も早く、被災されたひとりひとりの生活が安らぐ日が訪れるのを日本中が願っています。「フクシマ」の事故は、世界中でエネルギー政策の転換を加速させています。今こそ、日本が自然エネルギーを主軸に据えた政策へ転換を図り、将来世代との共生に舵を切る時です。

### チェルノブイリ事故が明らかにした

#### 体内被曝の問題

1986年4月に起きた旧ソ連チエルノブイリ原子力発電所での事故では、放射能が北半球全体に及んで、日本でも計測されました。四半世紀の時間がたった今も、汚染された大地に立ち入ることはできません。

放射能による被害は、直接的な体外被曝だけではなく、事故後に生まれた子どもたちも、放射能汚染された大地で暮らすことで、体内被曝による健康被害が著しいことが明らかになっていきます。甲状腺異常・免疫障害などの健康被害を抱える子どもたちを、一時的に転地療養のために日本で受け入れるボランティアグループの活動があります。

進み、国内でも、太陽光発電への助成、風力・バイオエネルギーの研究が進んでいます。現世代の廃棄物のつけを次世代にまわすこと、修復不可能な環境汚染をひきおこすこと、こうした問題の深刻さが、あらためてつきつけられています。私たちの便利で当たり前前に思っていた生活のあり方を見直す動きも始まっている今、政治も経済も政策転換の時です。ひとりひとりの決断と行動を、将来世代と未来をとりもどすための原動力にしていきましょう。

### 十五年近く前、こうした活動をす

るボランティアグループと交流がありました。支援者のご厚意で茨城県に保養先を借り、ロシア語を専攻する大学生に通訳ボランティアをお願いし、夏の一か月間、ベラルーシの子どもたちを親元からお預かりしていました。一度に受け入れられるのは5〜6人ですが、放射能の心配のない大気のもと、安全な水、食物を摂取し、どの子も青白かった頬はピンク色に変わり、訪日した時とは見違えるほど表情も明るくなって日本を後にしていききました。

### 「将来世代との共生」に向けて

#### 価値観の転換を

ドイツやスウェーデン欧州各国では、グリーンエネルギーへの転換が

武蔵野市は、友好都市岩手県遠野市へ市職員を派遣、地元職員を助け物資の仕分けや運搬などに従事した。職員有志の自主活動も展開中。市民社会福祉協議会によるボランティア派遣も始まっている。



がんばろう、東北

## 復興支援基地 遠野 被災地

【復興支援Tシャツ】販売のお知らせ

3月11日の東日本大震災で岩手県沿岸地域は甚大な被害を受けました。震災後間もなく、遠野市は沿岸地域の被災者の救済とそれに続く復興支援の基地となりました。私たちは遠野まごころネットを立ち上げ、復興の救済活動に動いています。今回、遠野まごころネットでは、被災地の支援活動にあてるべく【復興支援Tシャツ】を販売いたします。【支援Tシャツ】の売上は被災地の支援に注ぎます。価格は税込2,000円(税込み、送料別)となります。下記のお問い合わせ窓口にご連絡のうえ、ご希望をお伝えください。

遠野まごころネットの【支援Tシャツ】に、一人でも多くの皆様のごまごころをお寄せいただきたくお願い申し上げます。  
遠野まごころネット  
〒026-0541 岩手県遠野市山内町白根字新田1-3  
事務局電話：0198-62-1001/62-1002 (FAX 兼用)  
HP: <http://www.25.atpages.jp.tonomagokoro/>

代金・支援金のお振込先：東北銀行遠野支店 普通口座 No.3186563 遠野まごころネット代表植佐正市

## 市議会臨時会で正副議長決まる

改選後の新たな議会構成の中で行われた、5月臨時会での正副議長選挙。議会改革に向けて、初めの一步から透明性を高めたいと考え、議長候補者の所信表明の機会を設けることを提案しました。残念ながら、今回は全会派の意見の一致が得られず、実現しませんでした。

今、全国で、開かれた議会・議論する議会へと取り組みが進んでいます。改革のリーダーとなる議長には、改革に向かう意志とビジョンが必要です。

年間を通して議論する通年議会や、市民に説明責任を果たし意見交換する議会報告会、議員同士の自由討議などを実施していきたいと考えます。そうした方向性を明確に示した候補を議長に、と行動しましたが、力及びませんでした。今後、議会全体で目指す方向性を明らかにして、市民とともに開かれた議会づくりに取り組んでいきます。

### 正副議長選挙結果

議長

当選

きくち太郎 15票

深沢 達也 11票

副議長

当選

土屋美恵子 14票

川名ゆうじ 12票

## ～2011年予算特別委員会から～

### 子どもにリスクコミュニケーション能力を

原子力発電所の事故により被災地では、学校の校庭の土壤汚染など子どもたちを被曝から守るための対策が急務です。長期的に空気・水・食物等から放射能を体内に取り込むことによる体内被曝は、甲状腺の異常や生殖機能への影響など、成長過程にある子どもたちへの健康被害が最も心配されます。

確実に起こるとされる東海地震など災害時に、情報の意味を正しく読み取り、健康被害を未然に防止するため行動できるよう、子どもたちのリスクコミュニケーション能力の育成に取り組むよう提案しています。

### 学校給食の食材に万全の放射能対策を

食材選定から調理方法など、一貫して安全で安心な給食づくりに力を入れてきた武蔵野市。給食・食育振興財団への業務委託に際しては、安全性・質の確保、食育の充実のために、学校給食ガイドライン作成が不可欠と強く求めてきました。

今年度の予算審議では、さらに、食物を摂取することによる体内被曝の危険から子どもたちを守るため、食材の放射能汚染に対して万全の検査体制を求めました。

### 「ミツバチの羽音と地球の回転」上映会

とき 7月1日(金) ①午後2時 ②午後7時

ところ 武蔵野公会堂ホール(吉祥寺駅南口)

前売 ¥1000 当日¥1200 高校/大学¥500

中学生以下無料

未来のエネルギーをどうするのか?

瀬戸内祝島の美しい自然 エネルギー先進国スウェーデン エネルギー自立に取り組む人々の物語  
(鎌仲ひとみ監督 130分)

主催 **ぶんぶんMM** <http://bunbunmm.tumblr.com/>  
チケット予約 [メール bunbunMM@gmail.com](mailto:bunbunMM@gmail.com)

または ☎080-3758-1057 (内山)

### <6月の市議会日程>

- 13日(月) 本会議 (一般質問)
- 16日(木) 本会議 (議案上程、特別委員会設置等)
- 17日(金) 本会議予備日
- 20日(月) 議会運営委員会
- 21日(火) 総務委員会
- 22日(水) 文教委員会
- 23日(木) 厚生委員会
- 24日(金) 建設委員会
- 29日(水) 本会議 議会広報委員会

4月24日の市議会議員選挙で、1178人の方々に投票いただき再選を果たすことができました。ひとりひとりの期待を重く受けとめて

2期目をスタートさせました。志をまっすぐ、市民生活の実感を大切に活動していきます。みなさまのご意見・ご提案をお待ちしています。